

北陸新幹線開業に向けてインタビュー

施設だけじゃない

開業を迎える人たちの思い

今回は、北陸新幹線開業に向けて準備を進めている人たちにインタビューを行いました。それぞれの思いをご紹介します。

新幹線開業は、希望の光

今年の6月に芦原温泉駅の駅長に就任しました。あわら市は、自然が豊かでとてもいいところです。さらに、2024年に北陸新幹線芦原温泉駅開業を迎えます。私も駅長として、少しでもまちの活性化に役立ちたいと思っています。今は、新型コロナウイルスの影響で、観光客が少なく、旅館や飲食店などの皆さんは苦しいと思います。しかし、北陸新幹線芦原温泉駅開業はあわらにとって希望の光となるのは間違いないでしょう。たくさん観光客が、あわらを訪れて、いいところだなと思ってくれるよう願っています。

駅からも情報を発信

芦原温泉駅では、タクシー会社と連携し、県内の観光スポットを巡る商品を販売しています。みどりの窓口で購入できるので、時間もかからず、手軽にできますので、好評です。また、福井の旅を紹介する「ふくのね」では、あわら市の魅力を感じることが出来る体験を、観光情報誌「北陸物語」や「西ナビ」では、あわら市の魅力をPRしています。より多くの人に利用してもらえよう情報発信していきたいです。

皆さんをおもてなし

力を入れているのは、情報発信だけではなく、多くの人が訪れるので、駅だけではなく駅周辺を案内できるよう勉強しています。また、英会話や接遇研修の実践も検討しています。人と人が接する仕事なので、

明るく笑顔で元気におもてなしができるよう努めています。

あわらは、素晴らしい

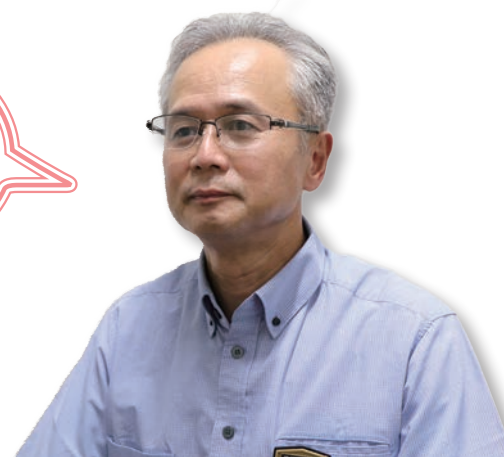
あわらは、温泉もあり自然豊かで、人も温かい。私たちも関係機関と連携して、いいところをPRしていきます。私たちと一緒に新幹線開業を盛り上げていきましょう。



新型コロナウイルスが収まり、たくさんの人にこの自然あふれる「あわら」に来てもらいたい。新幹線開業は、あわらの希望の光になる。

芦原温泉駅長

やまざき まこと
山崎 真 さん



※ 写真撮影時のみマスクを外しました。

まずは知ってもらいそこから

芦原温泉駅前にある空き店舗を利用し、2022年の春ごろにおにぎり専門店を出店予定です。

実は、以前から自分でお店を出したいと考えていて、情報がないか自治体などのホームページを見て探していました。そこで、偶然あわら市のホームページを見て、芦原温泉駅前の空き店舗の活用を募集していたので、すぐに応募しました。本当にたまたまだったもので、いい縁があるなと思っています。また、北陸新幹線の開業も近いので、いい時期に見つけることができました。

今、考えているのは、まずは、地元の人たちに気軽に買いに来ていただきたいということです。もちろん、あわら市を訪れる観光客の皆さんも大歓迎です。地元で愛され、皆さんが笑顔になるよう頑張ります。

おにぎり専門店を出店予定

さいとう たかこ
齊藤 貴子 さん



自然を生かして、交流を

金津まちなか創成会は、現在33人の会員がいます。北陸新幹線芦原温泉駅開業を控え、まちのなかの活性化を目的にガイドを立ち上げました。しかし、これでは、規模が小さくできる活動に限界があるので、創成会を立ち上げました。主にイベント部会、カヤック部会、ガイド部会の3つに分かれて活動しています。

今回は、長らくイベントなどで使われていなかった竹田川河川公園で何かできないかと考え、カヤック体験を企画しました。まちなかで、自然を感じながら手軽にカヤックに乗ることができるので、とても賢い体験ではないでしょうか。

この先も、地域のいいところを見つけて、人が集まり、憩い場所を作っていきたいです。また、金津の歴史やまちの魅力を市内外の人に伝えていきたいと考えています。



▶ 竹田川でカヤックを楽しむ

住みよさランキング 2021

株式会社東洋経済新報社が、市や特別区(千代田区、中央区、港区を除く20区)のあわせて812市区を対象にした「住みよさランキング」を毎年出しています。

このランキングは「住みよさ」を表す各種指標について偏差値を算出し、その平均値を総合評価として順位付けしたものです。

今年6月に「住みよさランキング2021」が発表され、あわら市がご覧の順位となりました。これからも市民の皆さんと共に「暮らしやすく幸せを実感できるまち」を目指してまいります。

2018年 全国 第191位
2019年 全国 第52位
2020年 全国 第68位

2021年

全国 第27位
福井県内 第1位 福井市
第2位 敦賀市
第3位 あわら市
総合評価偏差値 (53.2795)

